

企業のリーダー、管理職、IT関連に必須 個人情報保護のエキスパート

第46回

個人情報保護士認定試験

平成29年3月19日(日) 実施

東京・大阪・名古屋・札幌・福岡ほか

申込期日:平成29年2月9日(木)まで

個人情報保護法に精通した人材を育てる為の定番試験です。
(一般法の個人情報保護法と特別法のマイナンバー法を含む)

試験日時:平成29年3月19日(日) 10:00~12:45

※マイナンバー実務検定2級以上の取得者は免除科目があり、試験時間が異なります。
裏面をご覧ください。

受験料:10,000円(税抜)

※試験を10名以上同時に申し込まれますと割引価格がご利用いただけます。
31名以上同時にお申し込みをされる場合は、当協会までお電話ください。
※同日午後開催のマイナンバー実務検定2級と併願が可能です。

全国800社以上の優良企業の社員が
全情協の情報関連の検定を受験しています。

KDDI(株) NECソリューションイノベータ(株) AGS(株) 三菱化学エンジニアリング(株)
(株)富士通ソーシャルサイエンスラボ(株) 伊藤忠テクノソリューションズ(株) 大日本印刷(株)
エプソン販売(株) RIZAPグループ(株) ヤマトシステム開発(株) Sansan(株)
AIU保険会社 CCK:シティコンピュータ(株) NECラーニング(株) SCSK(株)
TIS(株) YKK(株) アクサ生命保険(株) イオンフィナンシャルサービス(株)
イオン保険サービス(株) 一般財団法人日本自動車査定協会
エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジ(株) エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)
大塚製薬(株) オニシアノックス(株) キヤノンシステムアンドサポート(株)
コニカミナoltaビジネスソリューション(株) ジェイアール東日本ビルテック(株)
シャープビジネスソリューション(株) シャープ(株) スーパーJSAT(株) セコム(株)
ソフトバンク(株) 東芝テックソリューションサービス(株) (株)ドコモCS
パナソニックラーニングシステムズ(株) パナソニック(株) 本田技研工業(株)
ミドリ安全(株) 森ビル(株) 旭化成アミダス(株) (株)JALUX (株)エヌ・ティ・ティ・エムイー
(株)エヌ・ティ・ティ・データSMS (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 東京ガスリビングライン(株)
(株)シー・アイ・シー (株)シー・ツー・エム (株)ティバーズ (株)データリーフ
(株)トップラングコミュニケーションズ (株)パップアロー・IT・ソリューションズ
(株)ファミリーネット・ジャパン (株)フォーエバー (株)フォーパル (株)ほけんのぜんぶ
(株)マイテック (株)マーストーケンソリューション (株)リロ・ホールディング他グループ各社
(株)ロートン (株)角川アスキー総合研究所 (株)中電シーティーアイ (株)日立製作所
(株)日立ソリューションズ他グループ各社 (株)富士通エフサス (株)明光商会
(株)高島屋 京王観光(株) 中部電力(株) 東日本電信電話(株) (株)NTT東日本一南関東
(株)NTT東日本一関西越 (株)NTT東日本一東北 (株)NTT東日本一北海道
凸版印刷(株) 日本化薬(株) 日本生命保険相互会社 郵船トラベル(株)
理想科学工業(株) シンカ・システムズ(株) アリアンツ・グローバルアシスタンス・ジャパン(株)
(株)富士通九州システムズ (株)富士通九州システムサービス ※受験者の多い企業を抜粋

東京・名古屋・大阪など全国26会場で実施

【北海道・東北】
札幌…北海道教育大学(札幌校)
仙台…東北大学(川内南キャンパス)
【関東】
23区内…東京大学(駒場Iキャンパス)
町田…相模女子大学
横浜…横浜市立大学(金沢八景キャンパス)
高崎…高崎商工会議所
大宮…国際学院埼玉短期大学
千葉…千葉大学(西千葉キャンパス)
松戸…まつど市民活動サポートセンター
水戸…茨城県職業人材育成センター
【中部】
名古屋…名古屋工業大学
三河…愛知教育大学
岐阜…岐阜大学
津…サン・ワーク津

【関西】
大阪…近畿大学(東大阪キャンパス)
京阪…大阪電気通信大学(駅前キャンパス)
京都…YIC京都工科大学校
奈良…奈良女子大学
神戸…神戸市外国語大学
【中国・四国】
岡山…専門学校ビーマックス
広島…比治山大学
高松…香川大学(林町キャンパス)
【九州・沖縄】
福岡…九州大学(箱崎キャンパス)
小倉…西日本工業大学(小倉キャンパス)
熊本…熊本大学(黒髪北地区)
沖縄…沖縄県青年会館

※会場によっては期日前に申込み受付を締切ることがございますのでご了承ください。
※会場は今後変更となる場合がございます。必ずホームページをご確認ください。

受験のお申し込みは当協会ホームページにて

<http://www.joho-gakushu.or.jp/>

対応書籍続々刊行中

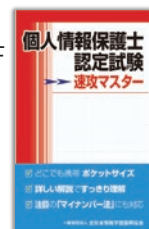
書籍のご購入は協会ホームページよりリンクしております。



[改訂5版]
個人情報保護士
認定試験
公式テキスト
¥2,500(税抜)



[新版]
個人情報保護士
認定試験
公式問題集
¥1,800(税抜)



[ポケットサイズ問題集]
個人情報保護士
認定試験
速攻マスター
¥1,500(税抜)



個人情報保護士
認定試験
ビデオ講座 ver.2
¥8,000(税抜)
理解度テスト付き
¥18,000(税抜)

試験についてのお問合せは

03-5276-0030



一般財団法人

全日本情報学習振興協会

<http://www.joho-gakushu.or.jp/>

東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル5F
TEL:03-5276-0030 FAX:03-5276-0551
E-Mail:joho@joho-gakushu.or.jp

平成29年春 個人情報保護法 改正法完全施行予定！

法改正によりすべての事業者に個人情報保護法が適用されます。

※注 改正個人情報保護法の完全施行により、個人情報の取り扱いのルールが変わります。

主な変更点

特定個人情報（マイナンバー）の取り扱い

全ての事業者に適用

匿名化による利活用の規定の追加

トレーサビリティの強化

オプトアウトの規定の厳格化

各種罰則規定の制定

平成29年春に完全施行予定の改正個人情報保護法では、上記以外にも様々な改正が行われます。改正に伴い、基本方針、ガイドラインも既に改定されており、それらを正しく理解することで、顧客管理、経営戦略などにより効率的な活用が可能です。

また、完全施行後はすべての事業者が対象となります。そのため、これまで対策をしていなかった企業では各種対策が急がれます。

情報化社会の中で、致命的ともいえる漏洩事件などを回避するためには、社員ひとりひとりの法令遵守（コンプライアンス）が必須とされています。

個人情報保護士認定試験は企業人として必要な個人情報の取り扱いの正しい知識を認定する試験です。

個人情報保護関連試験のポジショニング

個人情報保護士認定試験

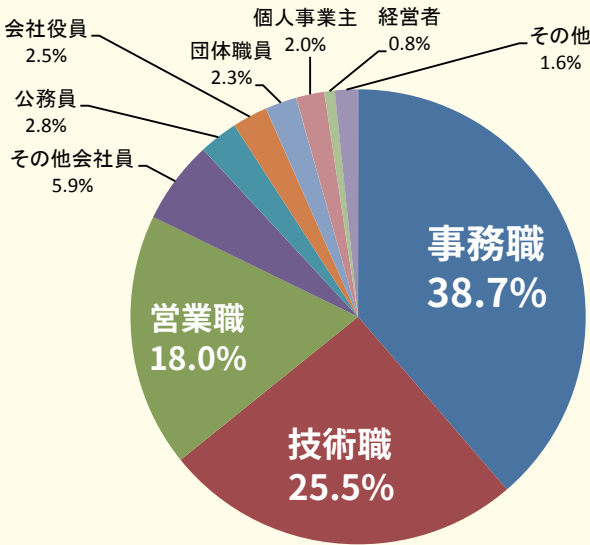
個人情報保護実務検定1級
個人情報保護実務検定2級
個人情報保護実務検定3級

マイナンバー実務検定1級
マイナンバー実務検定2級
マイナンバー実務検定3級

個人情報保護士認定試験は、個人情報保護法の理解および実務において適正な個人情報保護を実践できる人材を目指す「個人情報保護実務検定」と、個人情報保護法の特別法である番号法について知識を深め、適正な取り扱いを身に付ける「マイナンバー実務検定」の上位試験となっております。

個人情報保護法、マイナンバー法、情報セキュリティにおいてエキスパートを目指す試験となっております。

本試験はこんな方が受験されています。



過去問題にチャレンジ

◆ 個人情報保護法に関する過去問題

問題1. 「個人情報」に関する以下のアからエまでの記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ア. 官報、電話帳、職員録等で公にされている情報は、「個人情報」に当たる。
- イ. 企業の財務情報等、法人等の団体そのものに関する情報は、「個人情報」に当たる。
- ウ. 防犯カメラに記録された情報等本人が判別できる映像情報は、「個人情報」に当たる。
- エ. 取得時に生存する特定の個人を識別することができなかったとしても、取得後、新たな情報が付加され、又は照合された結果、生存する特定の個人を識別できた場合、その時点で「個人情報」となる。

解答【イ】

◆ マイナンバー法に関する過去問題

問題2. 特定個人情報の「提供」に関する以下のアからエまでの記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ア. 法的な人格を超える特定個人情報の移動を「提供」という。
- イ. ある従業員が、同じ系列グループの別の会社に転籍により異動した際、その従業員の特定個人情報を転籍先の会社に提出することは、特定個人情報の「提供」には当たらず、「利用」に当たる。
- ウ. フランチャイズの加盟店における従業員の特定個人情報を、フランチャイズ組織の本部に提出することは、特定個人情報の「利用」には当たらず、「提供」に当たる。
- エ. 営業部に所属する従業員の特定個人情報が、営業部庶務課を通じ、給与所得の源泉徴収票を作成する目的で経理部に提出された場合には、特定個人情報の「提供」には当たらず、「利用」に当たる。

解答【イ】

◆ 安全管理措置に関する過去問題

問題3. 従業者への教育に関する以下のアからエまでの記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- ア. 従業者が教育を受けるために業務から離れると、現場に欠員分の負担がかかる。従って、負担軽減の配慮をするとともに、従業者教育に対する現場の理解と協力を得ることが必要である。
- イ. 個人情報保護の教育を受けることを、入社や昇進、昇格の条件にするなどにより、全社的な指揮のもとに教育を実施する必要がある。
- ウ. 教育の実施に際しては、教育手順書に定めた範囲内で、組織の実状や教育内容に合わせて、講義やe-ラーニング、ビデオ、外部セミナーなどの教育方法を選択する必要がある。
- エ. 教育成果の確認においては、受講者の負担を配慮し、理解度の合格ラインを設定した確認テストなどは実施せず、研修の修了書を授与する。

※サンプル問題はすべて第44回個人情報保護士認定試験より引用

解答【エ】

個人情報保護士認定試験 《概要》

出題分野

Ⅰ．個人情報保護の総論	個人情報保護法の理解	個人情報保護法の歴史
		個人情報に関連する事件・事故
		各種認定制度
		個人情報の定義と分類
		個人情報取扱事業者
		条文に対する知識と理解
	マイナンバー法の理解	★ 番号法の背景・概要
★ 条文に対する知識と理解		
Ⅱ．個人情報保護の対策と情報セキュリティ	脅威と脆弱性に対する理解	
	組織体制の整備	
	人的管理の実務知識	
	物理的管理の実務知識	
	技術的管理の実務知識	
合格点		課題Ⅰ、課題Ⅱ 各課題 80%以上
試験時間		通常… 150 分 免除あり … 120 分
受験料		1 0,0 0 0 円（税抜）
免除科目		マイナンバー実務検定 1 級または 2 級の合格者は★印の科目が免除されます。

※その他詳しい試験内容はホームページをご覧ください。
※平成28年11月30日発表のガイドラインも問題に含みます。

受験体験談

情報機器販売 営業

弊社の主力商品がオフィス内のネットワーク機器となるため、お客様の規範となるべく、社員全員が最低限のセキュリティ知識を持ち、お客様にご提案できるようにと考え社内教育を開始しました。

当初は社内勉強会やマニュアルの配布などを中心に行っていましたが、中には研修後に習ったばかりの内容を質問する社員がいたり、成果がなかなか見えませんでした。

その中、資格試験であれば客観的に理解度を判断できると考え、弊社では個人情報保護士ならびに情報セキュリティ管理士の2つの資格を導入するに至りました。現在では社員の約半分がどちらかの資格を取得済みとなり、昨年から内定者を対象とした入社前受験の推奨もはじめました。お客様からは、弊社の社員はよく勉強しており、安心して任せられるとお褒めいただくことも度々あり、反応に満足しております。

※本リーフレットは、当協会ホームページよりPDFにてダウンロードできます。
社内回覧などにご利用下さい。

一般財団法人
全日本情報学習振興協会

03-5276-0030